

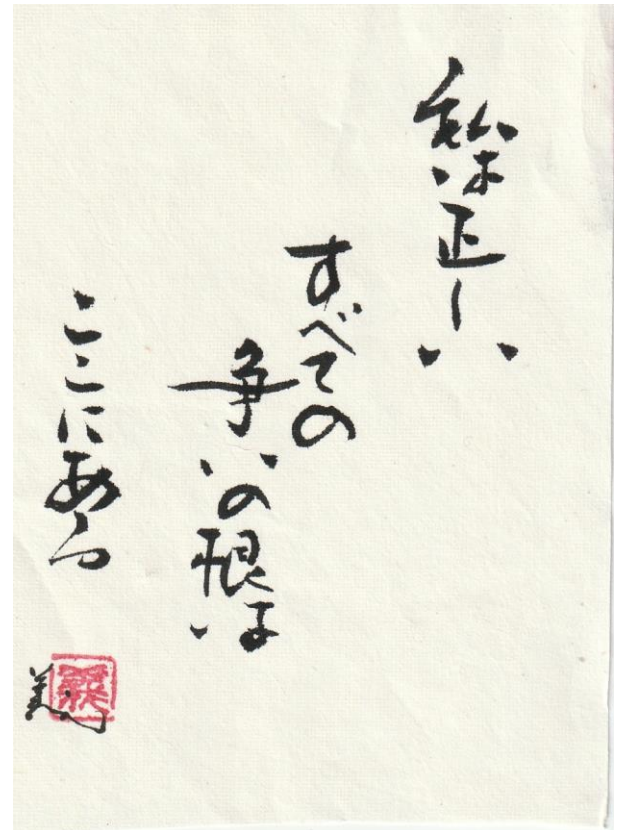
# 生かす

真宗大谷派 存明寺通信

## NO.207

2022年(仏歴2553年)5月3日発行

⇒存明寺門前に出現した花手水(はなちようず)



ロシアでは戦争を支持する声が8割以上あるという。「ロシア軍は希望だ」「英雄だ」などの正しさが民衆を覆っている。人は、正しさを握りしめながら、争いや過ちを繰り返してきた。そして、今も。争いや過ちが起こっている時こそ、すべての争いの根にある「正しさ」を握りしめて間違いを犯す、そのような人間の愚かさに、気づく時なのではないだろうか。

「私は正しい」  
すべての争いの根は  
ここにある

**存明寺 Instagram はじめました** ⇒右の HP から。

お寺の活動や掲示板の言葉、花手水や法話動画など、定期的に更新中。担当は住職の娘・釋尼香心です。

**お寺の行事に ZOOM で参加できます**

斜め右上の URL か QR コードからお入りください。

お寺の行事に ZOOM で参加する↓↓  
<https://qr.paps.jp/Evu01>

ミーティング ID:  
947 3678 3295  
パスコード: 009886



存明寺の HP はこちら↓↓  
<https://zonmyoji.jp>



## 今、あらためて・・・ 戦争に反対します

酒井義一（法名：釋諦信）

ロシアが隣国ウクライナに武力  
侵攻し、戦争がはじまりました。  
戦争とは、力で相手をねじ伏せる、  
という行為です。そのような戦争  
に対し、今、あらためて、反対を  
表明し、強く抗議をします。

### 正しさを握りしめて

ロシアではこの戦争を支持する  
人が8割を超えるという報道があ  
りました。今自分たちがしている  
ことは正義の行為であり、正しい  
ことなのだ、そのような思いを握  
りしめている人間のすがたがそこ  
にあります。

人間は 自分は絶対に正しい  
と思いついた時に  
最も残酷な事をする

（司馬遼太郎）

人は、自分の側に正義とか正し  
さを付けてしまえば、どのような

残酷なことも、正義の名のもとに  
平気で行ってしまう、とても悲し  
い存在です。そのことを皮肉にも  
ロシアが逆に証明しています。本  
当に悲しいことです。

### 悲しみが見えない

武力による攻撃により、街や大  
地が壊され、多くの人々が殺され、  
負傷しています。崩れ落ちるビル  
や燃え続ける建物のその向こう側  
には、当然のことですが、人がい  
ます。多くの人が悲しみや苦しみ  
を抱いて今を生きています。その  
悲しみが見えないのです。

どうか人々の苦しみや悲しみに  
光があたりますように。そして、  
その悲しみが世界を動かしていく  
力となりますように。

そう祈らずにはいられません。

### あなたは弱い存在だ

プーチンさん。今、あなたに申  
し上げたいことがあります。

あなたは力があるから武力行使  
をしたのではありません。あなた  
は武力や暴力に頼らざるを得ない

ほど力がなく、弱き存在なのです。

人と出会い、対話を重ねて関係  
を築くという力を持たず、人々と  
共感する力も持たず、人間の抱く  
悲しみや苦しみを感じ取る力も持  
たない、そのような力弱き人間な  
のではないですか？

プーチンさん、あなたが暴力を  
必死に握りしめている愚かさを目  
覚め、対話力や共感力を身につけ、  
さらに自らの過ちを認め、ごめん  
なさいと言える人間になること。  
それが、今のあなたのためにも大切  
な課題なのだと感じています。

阿弥陀さま。すべての人間を必  
ず救うと誓われた阿弥陀さま。  
力弱き人間に、どうか過ちに目  
覚める力をお与えください。

人と人とが水平に出会い、人間  
の悲しみを見つめていくまなこを、  
どうかお与えください。

南無阿弥陀仏  
なむあみだぶつ

（住職・釋諦信）

### ◆おみがきのつどい

甘田富子さん・内井照江さん  
岡田 真さん・尾崎 昇さん  
加藤京子さん・岸木 勉さん  
熊崎尚登さん・小林和子さん  
佐藤友成さん・佐藤尚宏さん  
末次皓子さん・角谷軍治さん  
関口昌雄さん・高橋昭彦さん  
長島 巖さん・持田直範さん  
山口良子さん・吉野恵美子  
酒井大樹さん・酒井浩美坊守  
酒井義一住職  
永代経法要に向けて、本堂の仏  
具のおみがきのつどい。

（21名。4月28日に実施）



## このような活動をしています

### ◆しんらん交流ひろば 樹心(じゅしん)の会

5月14日(土) 14時～17時  
お話し：清光やす子さん&住職  
6月11日(土) 14時～17時  
お話し：藤井良子さん&住職  
日程 勤行・お話し・語り合い  
会費 500円

### ◆大切な方を亡くした人へ グリーンフケアのつどい

6月25日(土) 14時～17時  
場所 存明寺客殿  
日程 勤行・お話し・語り合い  
会費 500円

### ◆亡き人をしのんで おぼん法要

7月13日(水) 11時と13時  
場所 存明寺本堂にて  
内容 法要と法話  
お話し 酒井義一住職とご門徒

### ◆お寺を子どもたちの御場所に 存明寺の3つのつどい

ぞんみようじこども会

小学1年生から6年生までの小学生のつどい。会員制で月一回実施中。現在は外遊びがメイン。

子育てサロン「いちごのへや」

未就学の子どもたちやその母親の月一回のサロン。お菓子バイキング・フリードリンク制。

ぞんみようじこども食堂

月一回のこども食堂。特製のキーマカレーを提供中。コロナの為に、テイクアウトの場合も。子どもたち人気のつどいです。

月に一度、親鸞聖人の教えに人生を学ぶ広場です。オンラインZOOMと生参加という、選べるふたつの参加方法で実施中です。コロナという時代だからこそ、場を開き続けていきます。

悲しみは、そう簡単には消えないけれども、悲しんだことや苦しんだことがけつして無駄ではなかった、；、そのような世界を確かなものにしていくことを願って開催します。  
事前申し込み制、定員は約10名です。

すべての亡き人をしのんで、お寺主宰の「おぼん」法要を行います。入場無料です。お気軽にご参加ください。  
お寺の本堂にて、正信偈の唱和をします。その後に住職とご門徒からのお話があります。

## お寺の写真館



↑オンライン ZOOM を使ってお寺の活動。



↑生参加とオンライン、すっかり定番に。



↑こども会、感染対策をして外で遊びます。



↑仏具のおみぎきのつどい (4月28日)



↑こども食堂テイクアウトの日。(3月)

お寺のひろば 2022年(令和4年)

5月14日(土) 14時 樹心の会

お話し：清光やす子さん&酒井義一住職

6月11日(土) 14時 樹心の会

お話し：藤井良子さん&酒井義一住職

6月13日(月) 13時半

東京教区お待ち受け大会(池田勇諦師)

6月25日(土) 14時 グリーフケアのつどい

大切な方を亡くした人へ

7月9日(土) 11時 新盆法要

一年間の物故者をしのぶ新盆法要

7月13日(水) 11時と13時 お盆法要

法要とお話し。2座勤めます

8月27日(土) 午後 青年のつどい

9月10日(土) 14時 樹心の会

9月16日(金) 13時 おそうじの日

9月23日(金) 11時と13時 秋のお彼岸法要

10月1日(土) 14時 グリーフケアのつどい

10月15日(土) 14時 樹心の会

10月28日(金) 10時 おみがきのつどい

11月2日(水) 14時 報恩講のゆうべ

3日(木) 10時 報恩講法要

11月12日(土) 14時 樹心の会

12月10日(土) 14時 樹心の会

12月17日(土) 14時 グリーフケアのつどい

1月1日(日) 10時 修正会

どうぞお気軽にご参加ください。

オンラインZoomにて参加することも可です。

参加方法は1ページを参照してください。



特別企画

慶讃法要お待ち受け大会

存明寺サテライト会場

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年  
立教開宗八百年慶讃法要へ

日時 2022年(令和4年)

6月13日(月) 13時半〜15時半

日程 挨拶(門首)・勤行・法話

法話 池田勇諦師

会場 存明寺本堂 会費無料

※終了後、存明寺にて茶話会を開催。

特別企画(予告・第一報)

親鸞と出会う旅

慶讃法要へ

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年  
立教開宗八百年慶讃法要へ

日時 2023年(令和5年)

4月21日(金)〜22日(土)

日程 ①東京〜大阪・難波別院・法話〜ホテル泊

②大阪〜京都・東本願寺法要

主催 参加〜現地解散(予定)  
東京教区東京五組

【あしがき】

▼新緑や花たちがまぶしく見える季節を迎えました。いのちの躍動を感じます。ちなみに下の写真は、墓地の一番奥に咲いていたつじです。きれいですね。

▼コロナの影響でお寺ごもりの生活が続いていますが、今までこれほどまでにゆったりと季節の花や緑を味わったことは、なかったかもしれません。

▼コロナによって失ったことも確かにありますが、コロナによって新しく始まったことも確かにある。そんな生き方をそろそろはつきりとさせたいものです。

(住職・釋諦信)



東京都世田谷区北烏山4-15-1

真宗大谷派 存明寺

住職 酒井義一(釋諦信)

〒157-0061 TEL. 03-3300-5057

FAX 03-3300-5880

E-mail : sakai@zomyoji.jp